

# 新潟経営大学学則

## 第1章 総則

### (目的及び使命)

第1条 新潟経営大学（以下「本学」という。）は、本学創設の精神に基づき、地域社会の学術の中心として、産業経済、特に経営情報科学に関する専門の学芸を教授研究し、高度情報化並びに国際化社会の進展に応ずる実際的な知識、技術及び教養を授けるとともに、地球的視野において知的、道徳的及び創造的能力を展開させ、国際社会、国家及び地域社会の生活、文化の向上と産業経済の発展に貢献する人材の育成を目的とする。

スポーツマネジメント学科では学部の理念を踏襲した上で、スポーツを通し地域スポーツを活性化させ、地域の健康および福祉に貢献できる人材の育成を目的とする。また、新たなスポーツビジネス分野の創造をはじめ、医科学システムによる知識の集積・発信地であることを目指す。

2 観光経営学部観光経営学科では本学創設の精神を踏襲し、観光経営学における地域社会の知の拠点として専門の学芸を教授・研究し、地域の活性化に貢献でき、観光産業はもとより、広く産業発展に寄与することを目的とする。また、地域の観光資源をコーディネートでき、観光産業及びビジネスの発展に貢献でき、国内外において活躍できる人材を養成する。

### (自己評価等)

第2条 本学は、その教育水準の向上を図り、教育目的及び社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行うことに努める。

2 前項の点検及び評価を行う項目並びに組織等の運用方法については、別に定める。

## 第2章 学部、学科、学生定員及び修業年限

### (学部・学科及び学生定員)

第3条 本学に設置する学部、学科及び学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編 入学定員	収容定員
経営情報学部	経営情報学科	120	15	510
	スポーツマネジメント学科	50	5	210
観光経営学部	観光経営学科	60	—	240
合計		230	20	960

### (修業年限及び在学期間)

第4条 本学の修業年限は、4年とする。

2 本学の在学期間は、8年を超えることはできない。ただし、休学期間は、在学年数に算入しない。

3 編入学者の在学期間は、4年を超えることはできない。ただし、休学期間は、在学年

数に算入しない。

### 第3章 学年、学期及び休業日

(学 年)

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学 期)

第6条 学年を分けて、次の2期とする。

前 期 4月1日から9月30日まで

後 期 10月1日から翌年3月31日まで

(1年間の授業時間)

第7条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたるものとする。

(休業日)

第8条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(3) 学園の創立記念日 9月10日

(4) 春季休業日 3月26日から4月2日まで

(5) 夏季休業日 8月1日から9月15日まで

(6) 冬季休業日 12月24日から1月6日まで

2 前項の規定にかかわらず、学長は、臨時に休業日を設け、又は休業日を変更することができる。

### 第4章 教職員組織

(教職員組織)

第9条 本学に次の教職員を置く。

学長 学部長 教授 准教授 講師 助教 助手 事務職員 技術職員及びその他必要な職員

2 学長が必要と認めるときは、副学長を置くことができる。

3 教職員の服務に関する規程は、別に定める。

### 第5章 教授会

(教授会)

第10条 本学に教授会を置く。

(教授会の構成)

第11条 教授会は、学長、学部長、教授をもって構成する。ただし、学長が必要と認めるときは、准教授、講師及び助教を加えることができる。

2 学長は教授会を招集し、その議長となる。

(教授会の審議事項)

第12条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業
- (2) 学位の授与
- (3) 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する次に掲げる事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

- (1) 学則の変更に関する事項
- (2) 学部及び学科の設置及び廃止に関する事項
- (3) 教育及び研究の方針に関する事項
- (4) 教育課程、試験及び単位の習得の認定に関する事項
- (5) 学生の休学、退学及び除籍に関する事項
- (6) 学生の賞罰に関する事項
- (7) 学生の厚生補導に関する事項
- (8) 科目等履修生、研究生、聴講生及び外国人留学生に関する事項
- (9) 教員の人事に関する事項
- (10) その他学長が教育上必要と認めた事項

3 教授会に関し、その他必要な事項は別に定める。

#### 第6章 教育課程、履修方法及び単位の認定等

（授業科目及び教育課程の編成）

第13条 各学科の教育課程および授業科目の名称、単位数、年次配当、履修方法は別表第1のとおりとする。

（単位の計算）

第14条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業の教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

（履修の方法）

第15条 学生は、毎学年の初めに当該年度に履修しようとする授業科目を届け出て登録するものとする。

2 学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し、又は単位を修得する

ことはできない。

(単位の認定)

第16条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

2 前項の成績の評定は、優、良、可及び不可をもって表し、可以上を合格とする。

3 前項のほか、試験の実施方法に関する事項は、教授会の意見を聴き、学長がこれを定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第17条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

(本学以外の教育施設等における学修)

第18条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えるものとする。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項及び第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修単位等の認定)

第19条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えるものとする。

3 前二項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。

第20条 (削除)

## 第7章 入学

(入学の時期)

第21条 入学の時期は、学年の初めとする。ただし、再入学、編入学及び転入学については、毎学期の初めとする。

(入学の資格)

第22条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で

文部科学大臣の指定した者

(4) 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(入学の出願)

第23条 本学に入学を志願する者は、本学所定の入学願書に別表2に定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

(入学者の選考)

第24条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続及び入学許可)

第25条 前条の選考に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに誓約書その他本学所定の書類を提出するとともに、所定の学費を納付しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

(編入学)

第26条 本学の第3年次に編入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) 短期大学の課程を修了した者

(2) 高等専門学校課程を修了した者

(3) 専修学校の専門課程を修了した者

2 前項の編入学志願者に対する取扱いについては、第23条、第24条及び第25条の規定を準用する。

3 前項の規定により編入学を許可された者の既に修得した授業科目及びその単位数の取扱い並びに編入学後に履修すべき授業科目等については、教授会の意見を聴き、学長がこれを認定する。

(再入学及び転入学)

第27条 本学に再入学又は転入学を希望する者があるときは、欠員のある場合に限り、教授会の意見を聴き、学長が入学を許可することができる。

2 前項の選考に合格した者の入学手続及び入学許可については、第25条の規定を準用する。

3 前項の規定により入学を許可された者の授業科目及び単位数の取扱いについては、前条第3項の規定を準用する。

(退学及び転学)

第28条 退学及び転学しようとする者は、保証人連署の上願い出で、学長の承認を受けなければならない。

(休学)

第29条 病気その他やむを得ない理由により3ヵ月以上修学することができない者は、

医師の診断書又は理由書を付し、保証人連署の上願い出て、学長の承認を受け、休学することができる。

- 2 疾病のため修学することが適当でない認められる者については、学長は休学を命ずることができる。
- 3 休学の期間は、1年を超えることができない。ただし、特別の事情がある場合は、引き続き1ヵ年まで延長することができる。
- 4 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。
- 5 休学の期間は、第4条の在学年数に算入しない。

(復学)

第30条 休学の理由が消滅し、復学しようとする者は、願い出て学長の承認を受けなければならない。

(除籍)

第31条 次の各号の一に該当するものは、教授会の意見を聴き、学長が除籍する。

- (1) 第4条第2項に定める在学期間を超えた者
- (2) 第29条第4項に定める休学の期間を超えてなお復学できない者
- (3) 学費の納付を怠り、督促してなお納付しない者
- (4) 長期間にわたり行方不明の者

## 第8章 卒業

(卒業の要件)

第32条 本学の卒業の要件は、別表第1に定める所定の授業科目を履修し、同表卒業要件に定める所定の単位数を修得しなければならない。

(卒業の認定)

第33条 本学に4年以上在学し、所定の単位数を修得した者については、教授会の意見を聴き、学長は卒業を認定する。

- 2 学長は、卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。

(学位)

第34条 本学を卒業した者には、次の学位を授与する。

学部	学科	学位
経営情報学部	経営情報学科	学士(経営情報学)
	スポーツマネジメント学科	学士(スポーツ経営学)
観光経営学部	観光経営学科	学士(観光経営学)

## 第9章 教育職員免許状取得

(教育職員免許状の取得)

第35条 教育職員免許状を取得しようとする者は、第32条に規定するもののほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に基づく所定の単位数を修得しなければならない。

- 2 本学において取得し得る教育職員免許状の種類及び教科は、次のとおりとする。

学 部	学 科	教職の免許状の種類	免許教科
経営情報学部	経営情報学科	高等学校教諭 1 種免許状	公 民 情 報 商 業 英 語
		中学校教諭 1 種免許状	社 会 英 語

第 10 章 研究生、聴講生、科目等履修生、特別聴講学生及び外国人留学生  
(研究生)

第 36 条 本学において特定の専門事項について研究することを希望する者があるときは、本学の教育研究に支障のない限り、教授会の意見を聴き、学長は研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究生を志望することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者とする。
- 3 研究期間は、1 年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。
- 4 研究生の入学時期は、学年の始めとする。ただし、特別の理由がある場合はこの限りでない。
- 5 研究に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第 37 条 本学において、特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、教授会の意見を聴き、学長は聴講生として入学を許可することができる。

- 2 聴講生を志願することのできる者は、高等学校を卒業した者、又は学長が認めた者。
- 3 聴講生の入学時期は、学期の始めとする。
- 4 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第 37 条の 2 本学は、本学の学生以外の者で、1 又は複数の授業科目の履修を希望する者があるときは、教授会の意見を聴き、学長は科目等履修生として許可することができる。

- 2 科目等履修生に対する単位の授与については、第 16 条の規定を準用する。

(特別聴講学生)

第 37 条の 3 他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該大学との協議に基づき、学長は特別聴講学生として入学を許可することができる。

- 2 入学時期は、学年の始めとする。

3 特別聴講学生に関し、必要な事項は別に定める。

(外国人留学生)

第38条 外国人で大学等において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、教授会の意見を聴き、学長は外国人留学生として入学を許可する。

外国人の入学及び転入学については、本学学生に関する規定を準用する。ただし、講義を理解し得る程度の日本語の素養を必要とする。

2 入学を許可された外国人留学生は、すべて正規の学生としての資格を取得する。

## 第11章 学 費

(学 費)

第39条 本学の学費は、別表第3に定めるとおりとする。

(学費の納付)

第40条 学費は、指定の期日までに納付しなければならない。

2 休学者、中途退学者は、当該期分までの学費を納付しなければならない。

3 学期の中途において復学した者は、その学期の学費の全額を納付しなければならない。

4 既納の学費は、一切返還しない。

5 学費の納付を怠る者については、教授会の意見を聴き、学長は除籍することができる。

## 第12章 賞 罰

(表 彰)

第41条 学生として表彰に値する行為があった者については、教授会の意見を聴き、学長は表彰することができる。

(懲 戒)

第42条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為があった者については、教授会の意見を聴き、学長は懲戒することができる。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3) 正当な理由がなく出席常でない者

(4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

## 第13章 公開講座

(公開講座)

第43条 本学は、本学の教育目的及び社会的使命を達成するため、必要に応じて公開講座を開設することができる。

## 第14章 図書館及び学寮

(図書館)

第44条 本学に図書館を置く。



2 図書館に関する規程は、別に定める。

(学 寮)

第45条 本学に学寮を設けることができる。

#### 第15章 補 則

(補 則)

第46条 この学則に定めるもののほか、この学則の施行に関し必要な事項は、学長が定める。

#### 附 則

1 この学則は、平成6年4月1日から施行する。

2 第3条の規定にかかわらず、学生定員について平成6年度から平成9年度までは、次の表に定めるところによる。

修業年限	学 年 定 員				
	年 次	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
4 年	1	190人	190人	190人	190人
	2	—	190人	190人	190人
	3	—	—	210人	210人
	4	—	—	—	210人
	計	190人	380人	590人	800人

#### 附 則

この学則は、平成10年4月1日から施行し、平成10年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成17年5月26日から施行する。ただし、平成17年4月1日に遡って適用する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成22年4月1日から施行し、平成22年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この学則の第1条第2項、第3条、第34条、別表第1経営情報学部経営情報学科、別表第1経営情報学部スポーツマネジメント学科、別表第1観光経営学部観光経営学科、別表第2、及び別表第3については、平成28年4月1日から適用する。ただし、平成27年度以前の入学者については、従前の例による。
- 3 第3条の規定にかかわらず、学生定員について平成28年度から平成31年度までは、次の表に定めるところによる。

修業年限	学 年 定 員				
	年 次	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
4 年	1	230人	230人	230人	230人
	2	190人	230人	230人	230人
	3	210人	210人	250人	250人
	4	210人	210人	210人	250人
	計	840人	880人	920人	960人

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次	必修・選択の別	卒業要件	
学科共通必修科目	経営学の基礎	2単位	1		必修	計50単位
	経済学の基礎	2単位	1		必修	
	経営情報Ⅰ（ストラテジ）	2単位	1		必修	
	情報リテラシーⅠ	2単位	1		必修	
	情報リテラシーⅡ	2単位	1		必修	
	コンピュータリテラシー基礎Ⅰ	1単位	1		必修	
	コンピュータリテラシー基礎Ⅱ	1単位	1		必修	
	簿記原理Ⅰ	2単位	1		必修	
	簿記原理Ⅱ	2単位	1		必修	
	スポーツ&レジャー	2単位	1		必修	
	英語Ⅰ	1単位	1		必修	
	英語Ⅱ	1単位	1		必修	
	基礎演習Ⅰ	2単位	1		必修	
	基礎演習Ⅱ	2単位	1		必修	
	キャリアデザインⅠ	2単位	1		必修	
	ビジネス法Ⅰ	2単位	2		必修	
	ビジネス法Ⅱ	2単位	2		必修	
	マーケティング基礎	2単位	2		必修	
	コンピュータリテラシー応用Ⅰ	1単位	2		必修	
	コンピュータリテラシー応用Ⅱ	1単位	2		必修	
演習Ⅰ	4単位	2		必修		
キャリアデザインⅡ	2単位	2		必修		
演習Ⅱ	4単位		3	必修		
キャリアデザインⅢ	2単位		3	必修		
演習Ⅲ	4単位		4	必修		
区分	科目名	単位数	配当年次	必修・選択の別	卒業要件	
経営コース	経営学総論Ⅰ	2単位	2		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択	経営コースの学生は、 必修8単位を含めて 16単位以上
	経営学総論Ⅱ	2単位	2		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	企業論Ⅰ	2単位	2		選択	
	企業論Ⅱ	2単位	2		選択	
	販売と経営Ⅰ	2単位	2		選択	
	販売と経営Ⅱ	2単位	2		選択	
	マーケティング論Ⅰ（基本）	2単位	3		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	マーケティング論Ⅱ（戦略）	2単位	3		経営コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	流通論Ⅰ	2単位	3		選択	
	流通論Ⅱ	2単位	3		選択	
	多国籍企業論	2単位	3		選択	
	商品学	2単位	3		選択	
	会計コース	財務会計論Ⅰ	2単位	2		
財務会計論Ⅱ		2単位	2		会計コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
原価計算論Ⅰ		2単位	2		選択	
原価計算論Ⅱ		2単位	2		選択	
コンピュータ会計Ⅰ		2単位	3		選択	
コンピュータ会計Ⅱ		2単位	3		選択	
管理会計論Ⅰ		2単位	3		会計コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
管理会計論Ⅱ		2単位	3		会計コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
税務会計論Ⅰ		2単位	3		選択	
税務会計論Ⅱ		2単位	3		選択	
情報コース	経営情報Ⅱ（マネジメント）	2単位	2		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択	情報コースの学生は、 必修8単位を含めて 16単位以上
	経営情報Ⅲ（テクノロジー）	2単位	2		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	経営統計学Ⅰ	2単位	2		選択	
	システム開発論	2単位	2		選択	
	ダイナミックWeb	2単位	2		選択	
	情報ネットワーク論	2単位	2		選択	
	経営情報システム論Ⅰ	2単位	3		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	経営情報システム論Ⅱ	2単位	3		情報コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	プログラミングⅠ	2単位	3		選択	
情報化リーダー	2単位	3		選択		

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件
英語コース	ビジネスイングリッシュ I	2単位	2			英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択	英語コースの学生は、 必修8単位を含めて 16単位以上  他コースの学生は、 選択専門科目へ振替え
	オーラルイングリッシュ I	2単位	2			英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	英語学 I	2単位	2			選択	
	異文化コミュニケーション	2単位	2			選択	
	英語総合演習 I (資格対策)	2単位	2			選択	
	英米文学 I	2単位	2			選択	
	ライティング I	2単位	2			英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	リーディング I	2単位	2			英語コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
経済・法律コース	パブリックスピーキング	2単位		3		選択	経済・法律コースの学生は、 必修8単位を含めて 16単位以上  他コースの学生は、 選択専門科目へ振替え
	経済学原論 I	2単位	2			経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	民法 I	2単位	2			経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	情報関係法	2単位	2			経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	経済学原論 II	2単位	2			選択	
	民法 II	2単位	2			選択	
	消費者法	2単位	2			選択	
	労働法	2単位	2			選択	
	会社法 I	2単位		3		経済・法律コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	会社法 II	2単位		3		選択	
	日本経済論	2単位		3		選択	
	アジア経済論	2単位		3		選択	
国際経済論	2単位		3		選択		
起業家コース	起業基礎	2単位	2			起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	起業家コースの学生 は、 必修8単位を含めて 16単位以上  他コースの学生は、 選択専門科目へ振替え
	起業応用	2単位	2			起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	財務会計論 I	2単位	2			選択	
	財務会計論 II	2単位	2			選択	
	ビジネスプランニング I	2単位		3		起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	ビジネスプランニング II	2単位		3		起業家コースの学生は必修 他コースの学生は選択	
	アントレプレナー論 I	2単位		3		選択	
	企業診断論	2単位		3		選択	
	経営戦略論 I	2単位		3		選択	
	経営戦略論 II	2単位		3		選択	
マーケティング論 I (基本)	2単位		3		選択		
マーケティング論 II (戦略)	2単位		3		選択		

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次		必修・選択の別	卒業要件	
経営科目	経営管理総論Ⅰ	2単位	2		選択	30単位以上 ※「コース選択必修科目」の区分で、所属コースの必要単位数を超過した場合、および他コースの単位を修得した場合、「選択専門科目」の単位として振替えられます。	
	経営管理総論Ⅱ	2単位	2		選択		
	日本経営史	2単位	2		選択		
	国際経営史	2単位	2		選択		
	ビジネス計数論	2単位	2		選択		
	農業ビジネス論	2単位	2		選択		
	観光ビジネス論	2単位	2		選択		
	経営トップセミナー <small>繰返し履修可能</small>	2単位	2		選択		
	アジアビジネス論Ⅰ	2単位	2		選択		
	アジアビジネス論Ⅱ	2単位	2		選択		
	中小企業論Ⅰ	2単位		3	選択		
	中小企業論Ⅱ	2単位		3	選択		
	地場産業論Ⅰ	2単位		3	選択		
	地場産業論Ⅱ	2単位		3	選択		
	ベンチャー起業論Ⅰ	2単位		3	選択		
	ベンチャー起業論Ⅱ	2単位		3	選択		
	経営組織論Ⅰ	2単位		3	選択		
	経営組織論Ⅱ	2単位		3	選択		
	人的資源管理論Ⅰ	2単位		3	選択		
	人的資源管理論Ⅱ	2単位		3	選択		
	イノベーション論Ⅰ	2単位		3	選択		
	イノベーション論Ⅱ	2単位		3	選択		
	アントレプレナー論Ⅱ	2単位		3	選択		
	環境経営論Ⅰ	2単位		3	選択		
	環境経営論Ⅱ	2単位		3	選択		
	生産管理論Ⅰ	2単位		3	選択		
	生産管理論Ⅱ	2単位		3	選択		
	財務管理論Ⅰ	2単位		3	選択		
	財務管理論Ⅱ	2単位		3	選択		
	販売と経営Ⅲ	2単位		3	選択		
	販売と経営Ⅳ	2単位		3	選択		
	国際マーケティング論	2単位		3	選択		
	国際経営論	2単位		3	選択		
	国際ビジネス科目	中国ビジネス論Ⅰ	2単位		3		選択
		中国ビジネス論Ⅱ	2単位		3		選択
		韓国ビジネス論Ⅰ	2単位		3		選択
		韓国ビジネス論Ⅱ	2単位		3		選択
		ロシアビジネス論Ⅰ	2単位		3		選択
		ロシアビジネス論Ⅱ	2単位		3		選択
		ビジネス中国語Ⅰ	2単位		3		選択
		ビジネス中国語Ⅱ	2単位		3		選択
		ビジネス韓国語Ⅰ	2単位		3		選択
ビジネス韓国語Ⅱ		2単位		3	選択		
法律科目	税金Ⅰ	2単位		2	選択		
	税金Ⅱ	2単位		2	選択		
	国際取引法	2単位		3	選択		
	知的財産法	2単位		3	選択		
会計科目	経営分析論Ⅰ	2単位		3	選択		
	経営分析論Ⅱ	2単位		3	選択		
	簿記特講Ⅰ(日商1級商・会)	2単位	1		選択		
	簿記特講Ⅱ(日商1級商・会)	2単位	1		選択		
	簿記特講Ⅲ(日商1級工・原)	2単位	1		選択		
簿記特講Ⅳ(日商1級工・原)	2単位	1		選択			
情報科目	情報と職業	2単位		2	選択		
	防災と情報	2単位		2	選択		
	経営統計学Ⅱ	2単位		2	選択		
	データベース	2単位		3	選択		
	マルチメディア	2単位		3	選択		
	システム設計論	2単位		3	選択		
	ビジネスシミュレーション プログラミングⅡ	2単位		3	選択		
英語科目	ビジネスイングリッシュⅡ	2単位		2	選択		
	英語学Ⅱ	2単位		2	選択		
	オーラルイングリッシュⅡ	2単位		2	選択		
	英語総合演習Ⅱ(資格対策)	2単位		2	選択		
	通訳・翻訳演習	2単位		2	選択		
	海外英語実習 <small>繰返し履修可能</small>	2単位	1		選択		
	イギリス文化論	2単位	1		選択		
	アメリカ文化論	2単位	1		選択		
	英米文学Ⅱ	2単位		2	選択		
	ライティングⅡ	2単位		2	選択		
リーディングⅡ	2単位		2	選択			
ディベート	2単位		3	選択			

別表第1 経営情報学部経営情報学科

区分	科目名	単位数	配当年次	必修・選択の別	卒業要件
選択専門科目	秘書概論	2単位	2	選択	↓
	秘書実務	2単位	2	選択	
	職業指導	2単位	2	選択	
	経済政策論	2単位	3	選択	
	産業組織論	2単位	3	選択	
	ファイナンシャルプランニングⅠ	2単位	2	選択	
	ファイナンシャルプランニングⅡ	2単位	2	選択	
	ファイナンシャルプランニングⅢ	2単位	2	選択	
	ファイナンシャルプランニングⅣ	2単位	2	選択	
	金融論Ⅰ	2単位	3	選択	
	金融論Ⅱ	2単位	3	選択	
	国際関係論	2単位	3	選択	
	貿易論	2単位	3	選択	
	実践科目	海外語学研修 繰返し履修可能	2単位	1	
	経営学実地研究 繰返し履修可能	2単位	1	選択	
外国語科目	英会話Ⅰ	1単位	1	選択	4単位以上 ※1言語で 継続して4単位
	英会話Ⅱ	1単位	1	選択	
	英会話Ⅲ	1単位	2	選択	
	英会話Ⅳ	1単位	2	選択	
	ロシア語Ⅰ	1単位	1	選択	
	ロシア語Ⅱ	1単位	1	選択	
	ロシア語Ⅲ	1単位	2	選択	
	ロシア語Ⅳ	1単位	2	選択	
	中国語Ⅰ	1単位	1	選択	
	中国語Ⅱ	1単位	1	選択	
	中国語Ⅲ	1単位	2	選択	
	中国語Ⅳ	1単位	2	選択	
	韓国語Ⅰ	1単位	1	選択	
	韓国語Ⅱ	1単位	1	選択	
韓国語Ⅲ	1単位	2	選択		
韓国語Ⅳ	1単位	2	選択		
教養科目	現代文化論	2単位	1	選択	14単位以上
	生き方と世界観	2単位	1	選択	
	宗教学	2単位	1	選択	
	日本文化史	2単位	1	選択	
	哲学・倫理学	2単位	1	選択	
	現代の政治	2単位	1	選択	
	法学	2単位	1	選択	
	現代社会と福祉	2単位	1	選択	
	日本国憲法	2単位	1	選択	
	日本史	2単位	1	選択	
	外国史	2単位	1	選択	
	地理学	2単位	1	選択	
	地誌	2単位	1	選択	
	教養の文学Ⅰ	2単位	1	選択	
	教養の文学Ⅱ	2単位	1	選択	
	教養の文章理解Ⅰ	2単位	1	選択	
	教養の文章理解Ⅱ	2単位	1	選択	
	教養の古典Ⅰ	2単位	1	選択	
	教養の古典Ⅱ	2単位	1	選択	
	教養の外書講読Ⅰ	2単位	1	選択	
	教養の外書講読Ⅱ	2単位	1	選択	
	教養の数学	2単位	1	選択	
	教養の統計	2単位	1	選択	
	教養の自然科学	2単位	1	選択	
	科学技術史	2単位	1	選択	
	環境と資源	2単位	1	選択	
	認知科学	2単位	1	選択	
	アウトドアスポーツ 繰返し履修可能	2単位	1	選択	
	現代社会とスポーツ	2単位	1	選択	
	インターンシップ	2単位	2	選択	

## 卒業要件

学科共通必修科目	50単位	} 計124単位以上
コース選択必修科目	16単位以上	
選択専門科目	30単位以上	
教養・外国語科目	4単位以上	
教養・一般教養科目	14単位以上	
自由選択	10単位以上	

※「自由選択」とは、各区分の必要単位数を超過して修得した単位の合計です。  
各自で計算して履修するようにしてください。

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件		
			1	2	3				
学科共通必修科目	経営	経営学の基礎	2単位	1			必修	10単位	計30単位
		経済学の基礎	2単位	1			必修		
		マーケティング基礎	2単位		2		必修		
		簿記原理Ⅰ	2単位	1			必修		
		簿記原理Ⅱ	2単位	1			必修		
	情報	情報リテラシーⅠ	2単位	1			必修	8単位	
		情報リテラシーⅡ	2単位	1			必修		
		コンピュータリテラシー基礎Ⅰ	1単位	1			必修		
		コンピュータリテラシー基礎Ⅱ	1単位	1			必修		
		コンピュータリテラシー応用Ⅰ	1単位		2		必修		
	言語	英語Ⅰ	1単位	1			必修	6単位	
		英語Ⅱ	1単位	1			必修		
		英語Ⅲ	1単位		2		必修		
		英語Ⅳ	1単位		2		必修		
		英会話Ⅰ	1単位	1			必修		
	キャリア	キャリアデザインⅠ	2単位	1			必修	6単位	
		キャリアデザインⅡ	2単位		2		必修		
		キャリアデザインⅢ	2単位		3		必修		
	講義	スポーツ産業論	2単位	1			必修	10単位	
		人体の解剖と生理学Ⅰ	2単位	1			必修		
		人体の解剖と生理学Ⅱ	2単位	1			必修		
スポーツマネジメント論Ⅰ		2単位		2		必修			
スポーツマーケティング論Ⅰ		2単位		2		必修			
ゼミ	基礎演習	2単位	1			必修	10単位		
	専門演習Ⅰ	4単位		3		必修			
	専門演習Ⅱ	4単位			4	必修			
選択専門科目	スポーツ経営科目	観戦者調査論 繰返し履修可能(2回まで)	2単位		2		選択	選択必修 6単位以上	
		地域スポーツ振興論	2単位		2		選択		
		スポーツマネジメント論Ⅱ	2単位		2		選択		
		スポーツマーケティング論Ⅱ	2単位		2		選択		
		スポーツ社会学	2単位		2		選択		
		スポーツイベント論	2単位		3		選択		
		スポーツイベント実践Ⅰ	2単位		3		選択		
		スポーツイベント実践Ⅱ	2単位		4		選択		
		スポーツの法と行政	2単位		3		選択		
	スポーツ統計学	2単位		3		選択			
	スポーツ医学	ストレンクス&コンディショニング入門	2単位	1			選択	選択必修 6単位以上	
		ストレンクス&コンディショニングの理論	2単位		2		選択		
		ストレンクス&コンディショニング実習Ⅰ	1単位		2		選択		
		ストレンクス&コンディショニング実習Ⅱ	1単位		2		選択		
ストレンクス&コンディショニング演習		2単位		3		選択			
運動生理学		2単位		2		選択			
救急処置		2単位		2		選択			
骨格筋の解剖学		2単位		2		選択			
下肢スポーツ障害・外傷論		2単位		2		選択			
上肢スポーツ障害・外傷論		2単位		3		選択			
アスレチックトレーニング入門		2単位	1			選択			
アスレチックトレーニング演習Ⅰ(下肢)	2単位		3		選択				
アスレチックトレーニング演習Ⅱ(上肢)	2単位		3		選択				
スポーツ医学実習入門	2単位	1			選択				
スポーツ医学	2単位		3		選択				
スポーツ栄養学	2単位		3		選択				
スポーツ運動科学	スポーツ指導論	2単位		2		選択	選択必修 2単位以上		
	スポーツ心理学	2単位		2		選択			
	スポーツバイオメカニクス	2単位		3		選択			
	サッカー戦術論	2単位		2		選択			
	バスケットボール戦術論	2単位		2		選択			
	体操競技戦術論	2単位		2		選択			
実習	プロ・スポーツ運営実習	2単位		2		選択	選択		
	スポーツ医学実習	2単位		2		選択			
	地域スポーツ運営実習	2単位		2		選択			
	少年スポーツ指導実習	2単位		2		選択			
	商業スポーツ経営実習	2単位		2		選択			
実技	スポーツ実技	1単位	1			選択	選択		
	アウトドアスポーツ	2単位	1			選択			

別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

区分	科目名	単位数	配当年次		必修・選択 の別	卒業要件	
			大分類	小分類			
経営情報学部 選択専門科目	経営 科目	経営学総論Ⅰ	2	2		選択	
		経営学総論Ⅱ	2	2		選択	
		経営管理総論Ⅰ	2	2		選択	
		経営管理総論Ⅱ	2	2		選択	
		企業論Ⅰ	2	2		選択	
		企業論Ⅱ	2	2		選択	
		日本経営史	2	2		選択	
		国際経営史	2	2		選択	
		ビジネス計数論	2	2		選択	
		アジアビジネス論Ⅰ	2	2		選択	
		アジアビジネス論Ⅱ	2	2		選択	
		農業ビジネス論	2	2		選択	
		観光ビジネス論	2	2		選択	
		経営トップセミナー <small>繰返し履修可能</small>	2	2		選択	
		中小企業論Ⅰ	2		3	選択	
		中小企業論Ⅱ	2		3	選択	
		地場産業論Ⅰ	2		3	選択	
		地場産業論Ⅱ	2		3	選択	
		ベンチャー起業論Ⅰ	2		3	選択	
		ベンチャー起業論Ⅱ	2		3	選択	
		マーケティング論Ⅰ(基本)	2		3	選択	
		マーケティング論Ⅱ(戦略)	2		3	選択	
		流通論Ⅰ	2		3	選択	
		流通論Ⅱ	2		3	選択	
		多国籍企業論	2		3	選択	
		国際マーケティング論	2		3	選択	
		国際経営論	2		3	選択	
		経営組織論Ⅰ	2		3	選択	
		経営組織論Ⅱ	2		3	選択	
		経営戦略論Ⅰ	2		3	選択	
		経営戦略論Ⅱ	2		3	選択	
		人的資源管理論Ⅰ	2		3	選択	
		人的資源管理論Ⅱ	2		3	選択	
		イノベーション論Ⅰ	2		3	選択	
		イノベーション論Ⅱ	2		3	選択	
		アントレプレナー論Ⅰ	2		3	選択	
		アントレプレナー論Ⅱ	2		3	選択	
		環境経営論Ⅰ	2		3	選択	
		環境経営論Ⅱ	2		3	選択	
		生産管理論Ⅰ	2		3	選択	
		生産管理論Ⅱ	2		3	選択	
		財務管理論Ⅰ	2		3	選択	
		財務管理論Ⅱ	2		3	選択	
		企業診断論	2		3	選択	
		販売と経営Ⅰ	2	2		選択	
		販売と経営Ⅱ	2	2		選択	
		販売と経営Ⅲ	2		3	選択	
		販売と経営Ⅳ	2		3	選択	
		法律 科目	民法Ⅰ	2	2		選択
			民法Ⅱ	2	2		選択
			ビジネス法Ⅰ	2	2		選択
			ビジネス法Ⅱ	2	2		選択
			消費者法	2	2		選択
			税法Ⅰ	2	2		選択
			税法Ⅱ	2	2		選択
			労働法	2	2		選択
			情報関係法	2	2		選択
			会社法Ⅰ	2		3	選択
会社法Ⅱ	2			3	選択		
国際取引法	2			3	選択		
会計 科目	知的財産法	2		3	選択		
	財務会計論Ⅰ	2	2		選択		
	財務会計論Ⅱ	2	2		選択		
	原価計算論Ⅰ	2	2		選択		
	原価計算論Ⅱ	2	2		選択		
	経営分析論Ⅰ	2		3	選択		
	経営分析論Ⅱ	2		3	選択		
	監査論Ⅰ	2		3	選択		
	監査論Ⅱ	2		3	選択		
	簿記特講Ⅰ(日商1級商・会)	2	1		選択		
簿記特講Ⅱ(日商1級商・会)	2	1		選択			
簿記特講Ⅲ(日商1級工・原)	2	1		選択			
簿記特講Ⅳ(日商1級工・原)	2	1		選択			

30単位以上



別表第1 経営情報学部スポーツマネジメント学科

	区分		科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件		
	大分類	小分類									
選択専門科目	経営情報学 情報科目		経営情報Ⅰ(ストラテジ)	2単位	1			選択	30単位以上		
			経営情報Ⅱ(マネジメント)	2単位		2		選択			
			経営情報Ⅲ(テクノロジー)	2単位		2		選択			
			システム開発論	2単位		2		選択			
			ダイナミックWeb	2単位		2		選択			
			防災と情報	2単位		2		選択			
			経営情報システム論Ⅰ	2単位			3	選択			
			経営情報システム論Ⅱ	2単位			3	選択			
			情報化リーダー	2単位			3	選択			
			データベース	2単位			3	選択			
			マルチメディア	2単位			3	選択			
			プログラミングⅠ	2単位			3	選択			
			プログラミングⅡ	2単位			3	選択			
		経営情報学 英語科目			ビジネスイングリッシュⅠ	2単位	2			選択	
					オーラルイングリッシュⅠ	2単位	2			選択	
					英語学Ⅰ	2単位	2			選択	
					異文化コミュニケーション	2単位	2			選択	
					英語総合演習Ⅰ(資格対策)	2単位	2			選択	
					英米文学Ⅰ	2単位	2			選択	
					海外英語実習 繰返し履修可能	2単位	1			選択	
				ライティングⅠ	2単位	2		選択			
				リーディングⅠ	2単位	2		選択			
	経営情報学 経営関連科目				経済学原論Ⅰ	2単位	2			選択	
				経済学原論Ⅱ	2単位	2		選択			
				秘書概論	2単位	2		選択			
				秘書実務	2単位	2		選択			
				経済政策論	2単位		3	選択			
				日本経済論	2単位		3	選択			
				産業組織論	2単位		3	選択			
				アジア経済論	2単位		3	選択			
				国際経済論	2単位		3	選択			
				金融論Ⅰ	2単位		3	選択			
				金融論Ⅱ	2単位		3	選択			
				国際関係論	2単位		3	選択			
				貿易論	2単位		3	選択			
				商品学	2単位		3	選択			
	経営情報学 実践科目			海外語学研修 繰返し履修可能	2単位	1		選択			
				経営学実地研究 繰返し履修可能	2単位	1		選択			
		区分		科目名	単位数	配当年次				必修・選択の別	卒業要件
	一般教養科目			現代文化論	2単位	1				選択	16単位以上
				生き方と世界観	2単位	1				選択	
				宗教学	2単位	1				選択	
				日本文化史	2単位	1				選択	
				哲学・倫理学	2単位	1				選択	
			現代の政治	2単位	1			選択			
			法学	2単位	1			選択			
			現代社会と福祉	2単位	1			選択			
			日本国憲法	2単位	1			選択			
			日本史	2単位	1			選択			
			外国史	2単位	1			選択			
			地理学	2単位	1			選択			
			地誌	2単位	1			選択			
			教養の文学Ⅰ	2単位	1			選択			
			教養の文学Ⅱ	2単位	1			選択			
			教養の文章理解Ⅰ	2単位	1			選択			
			教養の文章理解Ⅱ	2単位	1			選択			
			教養の古典Ⅰ	2単位	1			選択			
			教養の古典Ⅱ	2単位	1			選択			
			教養の外書講読Ⅰ	2単位	1			選択			
			教養の外書講読Ⅱ	2単位	1			選択			
			教養の数学	2単位	1			選択			
			教養の統計	2単位	1			選択			
			教養の自然科学	2単位	1			選択			
			科学技術史	2単位	1			選択			
			環境と資源	2単位	1			選択			
			認知科学	2単位	1			選択			
			インターンシップ	2単位		2		選択			
			日本事情 ※留学生対象	2単位	1			選択			

## 卒業要件

学科共通必修科目 50単位

選択専門・スポーツマネジメント科目 28単位以上

選択専門・経営情報学科目 30単位以上

一般教養科目 16単位以上

計124単位以上

別表第1 観光経営学部観光経営学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件
専門基礎必修科目	経営学の基礎	2単位	1			必修	24単位
	簿記会計Ⅰ	2単位	1			必修	
	簿記会計Ⅱ	2単位	1			必修	
	ビジネスマナーとホスピタリティ	2単位	1			必修	
	観光経営Ⅰ	2単位	1			必修	
	新潟県の観光	2単位	1			必修	
	観光英語Ⅰ	1単位	1			必修	
	観光英語Ⅱ	1単位	1			必修	
	コンピュータリテラシー基礎Ⅰ	1単位	1			必修	
	コンピュータリテラシー基礎Ⅱ	1単位	1			必修	
	基礎ゼミナールⅠ	2単位	1			必修	
	英語Ⅰ	1単位	1			必修	
	英語Ⅱ	1単位	1			必修	
	英会話Ⅰ	1単位	1			必修	
	英会話Ⅱ	1単位	1			必修	
	リーディングⅠ	1単位	1			必修	
	ライティングⅠ	1単位	1			必修	
専門基本科目	観光経営Ⅱ	2単位		2		必修	24単位
	マーケティングの基礎	2単位		2		必修	
	財務諸表の見方・作り方	2単位		2		必修	
	キャリアデザインⅠ	2単位		2		必修	
	観光英語Ⅲ	1単位		2		必修	
	観光英語Ⅳ	1単位		2		必修	
	観光政策論	2単位		2		必修	
	レジャー産業論	2単位		2		必修	
	基礎ゼミナールⅡ	2単位		2		必修	
	コンピュータリテラシー応用Ⅰ	1単位		2		必修	
	コンピュータリテラシー応用Ⅱ	1単位		2		必修	
	オーラルイングリッシュⅠ	1単位		2		必修	
	オーラルイングリッシュⅡ	1単位		2		必修	
	英会話Ⅲ	1単位		2		必修	
	英会話Ⅳ	1単位		2		必修	
リーディングⅡ	1単位		2		必修		
ライティングⅡ	1単位		2		必修		
専門応用科目	キャリアデザインⅡ	2単位			3	必修	必修科目10単位を含め12単位以上
	観光英語Ⅴ	1単位			3	必修	
	観光英語Ⅵ	1単位			3	必修	
	観光経営Ⅲ	2単位			3	必修	
	オーラルイングリッシュⅢ	1単位			3	必修	
	オーラルイングリッシュⅣ	1単位			3	必修	
	英会話Ⅴ	1単位			3	必修	
	英会話Ⅵ	1単位			3	必修	
	英語特論Ⅰ	2単位			4	選択	
	英語特論Ⅱ	2単位			4	選択	
	中国語特論	2単位			4	選択	
	韓国語特論	2単位			4	選択	
ロシア語特論	2単位			4	選択		

別表第1 観光経営学部観光経営学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件
専門 選択科目	財務会計Ⅰ	2単位	2			選択	14単位以上
	財務会計Ⅱ	2単位	2			選択	
	ビジネス法Ⅰ	2単位	2			選択	
	ビジネス法Ⅱ	2単位	2			選択	
	海外英語実習	2単位	2			選択	
	販売と経営Ⅰ	2単位	2			選択	
	販売と経営Ⅱ	2単位	2			選択	
	原価計算論Ⅰ	2単位	2			選択	
	原価計算論Ⅱ	2単位	2			選択	
	経営トップセミナー	2単位	2			選択	
	マーケティングⅠ	2単位		3		選択	
	マーケティングⅡ	2単位		3		選択	
	経営戦略論Ⅰ	2単位		3		選択	
	経営戦略論Ⅱ	2単位		3		選択	
	財務管理論Ⅰ	2単位		3		選択	
	財務管理論Ⅱ	2単位		3		選択	
	国際経済論	2単位		3		選択	
	日本経済論	2単位		3		選択	
	経営分析論Ⅰ	2単位		3		選択	
	経営分析論Ⅱ	2単位		3		選択	
	アジアビジネス論Ⅰ	2単位		3		選択	
	アジアビジネス論Ⅱ	2単位		3		選択	
	販売と経営Ⅲ	2単位		3		選択	
	販売と経営Ⅳ	2単位		3		選択	
インターンシップ	2単位		3		選択		
コース 専門基本科目	レジャー・まち づくりコース	地域とビジネスⅠ	2単位	2		選択	レジャー・まちづくりコースの 学生は8単位以上
		地域とビジネスⅡ	2単位	2		選択	
		まちづくり論	2単位	2		選択	
		まちづくり実習Ⅰ	2単位	2		選択	
		レジャー&アウトドア実習Ⅰ	2単位	2		選択	
	アグリ ビジネス・フ ードコース	農業と観光	2単位	2		選択	アグリ・フードビジネスコース の学生は8単位以上
		フードビジネス論	2単位	2		選択	
		アグリ・フード実習Ⅰ	2単位	2		選択	
		農業ビジネス論Ⅰ	2単位	2		選択	
		農業ビジネス論Ⅱ	2単位	2		選択	
	英語・ツ ーリズム コース	異文化コミュニケーション	2単位	2		選択	英語・ツーリズムコースの学生 は8単位以上
		通訳ガイド入門	2単位	2		選択	
		通訳ガイド演習Ⅰ	2単位	2		選択	
		旅行ビジネス論	2単位	2		選択	
		旅行業法	2単位	2		選択	
		観光産業実習Ⅰ	2単位	2		選択	
		旅行実務演習	2単位	2		選択	
	タ ホテ ル・ホ スピ タリ ティ コース	宿泊産業論	2単位	2		選択	ホテル・ホスピタリティコース の学生は8単位以上
		ホテル経営論	2単位	2		選択	
旅行ビジネス論		2単位	2		選択		
セレモニー産業論		2単位	2		選択		
宿泊関連産業実習Ⅰ		2単位	2		選択		

別表第1 観光経営学部観光経営学科

区分	科目名	単位数	配当年次	必修・選択の別	卒業要件
レジャー・まちづくりコース	専門ゼミナールⅠ	4単位	3	必修	レジャー・まちづくりコースの学生は必修科目8単位を含め24単位以上
	専門ゼミナールⅡ	4単位	4	必修	
	環境と自然エネルギー	2単位	3	選択	
	テーマパークとリゾート	2単位	3	選択	
	地域とイベント	2単位	3	選択	
	スキー産業論	2単位	3	選択	
	観光と開発	2単位	3	選択	
	世界遺産論	2単位	3	選択	
	まちづくり実習Ⅱ	2単位	3	選択	
	観光調査法	2単位	3	選択	
	レジャー&アウトドア実習Ⅱ	2単位	3	選択	
	アグリ・フードビジネスコース	専門ゼミナールⅠ	4単位	3	
専門ゼミナールⅡ		4単位	4	必修	
アグリビジネス起業論		2単位	3	選択	
グリーンツーリズム特論		2単位	3	選択	
農業政策論		2単位	3	選択	
アグリ・フード実習Ⅱ		2単位	3	選択	
アグリ・フード実習Ⅲ		2単位	3	選択	
農業経営論		2単位	3	選択	
食と文化		2単位	3	選択	
商品の開発Ⅰ		2単位	3	選択	
英語・ツーリズムコース	専門ゼミナールⅠ	4単位	3	必修	英語・ツーリズムコースの学生は必修科目8単位を含め24単位以上
	専門ゼミナールⅡ	4単位	4	必修	
	観光地理	2単位	3	選択	
	パブリックスピーキングⅠ	2単位	3	選択	
	パブリックスピーキングⅡ	2単位	3	選択	
	通訳ガイド演習Ⅱ	2単位	3	選択	
	通訳ガイド演習Ⅲ	2単位	3	選択	
	通訳ガイド総合演習	2単位	3	選択	
	ビジネスイングリッシュⅠ	2単位	3	選択	
	ビジネスイングリッシュⅡ	2単位	3	選択	
	航空ビジネス論	2単位	3	選択	
	交通サービス論	2単位	3	選択	
ホテル・ホスピタリティコース	専門ゼミナールⅠ	4単位	3	必修	ホテル・ホスピタリティコースの学生は必修科目8単位を含め24単位以上
	専門ゼミナールⅡ	4単位	4	必修	
	宿泊関連産業実習Ⅱ	2単位	3	選択	
	ホスピタリティ産業の人材管理	2単位	3	選択	
	民宿・旅館経営論	2単位	3	選択	
	着物文化と演習	2単位	3	選択	
	ブライダル論	2単位	3	選択	
	ブライダル演習	2単位	3	選択	
	秘書概論	2単位	3	選択	
	秘書実務	2単位	3	選択	
サービスと接遇	2単位	3	選択		

別表第1 観光経営学部観光経営学科

区分	科目名	単位数	配当年次			必修・選択の別	卒業要件		
教養科目	外国語科目	中国語Ⅰ	1単位	2			選択	4単位以上 ※1言語で継続して4単位	
		中国語Ⅱ	1単位	2			選択		
		中国語会話Ⅰ	1単位		3		選択		
		中国語会話Ⅱ	1単位		3		選択		
		ロシア語Ⅰ	1単位	2			選択		
		ロシア語Ⅱ	1単位	2			選択		
		ロシア語会話Ⅰ	1単位		3		選択		
		ロシア語会話Ⅱ	1単位		3		選択		
		韓国語Ⅰ	1単位	2			選択		
		韓国語Ⅱ	1単位	2			選択		
		韓国語会話Ⅰ	1単位		3		選択		
		韓国語会話Ⅱ	1単位		3		選択		
	一般教養科目	法学	2単位	1				選択	必修科目4単位を含め14単位以上
		心理学	2単位	1				選択	
		経済学	2単位	1				選択	
		現代社会と福祉	2単位	1				選択	
		日本国憲法	2単位	1				選択	
		教養の自然科学	2単位	1				選択	
		地理学	2単位	1				選択	
		外国史	2単位	1				選択	
		教養の文章理解Ⅰ	2単位	1				選択	
		教養の文章理解Ⅱ	2単位	1				選択	
		アウトドアスポーツ	2単位	1				選択	
		スポーツ&レジャー	2単位	1				選択	
宗教学	2単位	1				選択			
アジア言語入門（中・露・韓）	2単位	1				必修			
現代社会と情報	2単位	1				必修			

**卒業要件**

専門基礎必修科目	24単位
専門基本科目	24単位
専門応用科目	12単位以上
専門選択科目	14単位以上
コース専門基本科目	8単位以上
コース専門応用科目	24単位以上
外国語科目	4単位以上
一般教養科目	14単位以上

計124単位以上

## 別表第2

## 入学検定料

学 部	学 科	金 額
経営情報学部	経 営 情 報 学 科	30,000円
	スポーツマネジメント学科	
観光経営学部	観 光 経 営 学 科	
ただし、大学入試センター試験を利用して 入学試験を受験する者		14,000円

## 別表第3

## 学 費 (年額)

学部	学科	区 分	金 額
経営情報 学部	経営情報学科	◎入 学 金	200,000円
	スポーツマネ ジメント学科	授 業 料	670,000円
観光経営 学部		実 験 実 習 費	50,000円
	施 設 設 備 資 金	250,000円	
	維 持 費	70,000円	
		合 計	1,240,000円
備 考		1. ◎印の入学金は、入学初年度に納入すること。 2. 授業料、実験実習費、施設設備資金及び維持費は、2期 (前期・後期)に分納することができる。	